

製品名: アルファインターネキシンウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02895

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 55 kDa

抗原情報

遺伝子名	INA
別名	INA; NEF5; Alpha-internexin; Alpha-Inx; 66 kDa neurofilament protein; NF-66; Neurofilament-66; Neurofilament 5
遺伝子 ID	9118
SwissProt ID	Q16352
免疫原	ヒトαインターネキシンの合成ペプチド

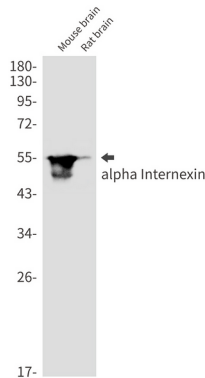
背景

自己組織化能を持つクラス IV ニューロン中間径フィラメント。ニューロンの形態形成に関与する。他のニューロフィラメントの関与なしに独立した構造ネットワークを形成することもあれば、NF-L と共役してフィラメント状の骨格を形成し、そこに NF-M と NF-H が結合して架橋を形成することもある。

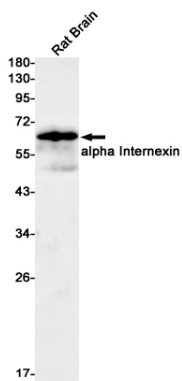
研究分野

細胞生物学

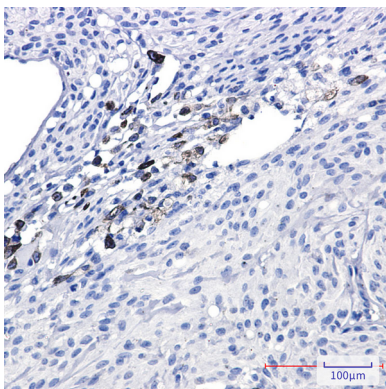
画像データ



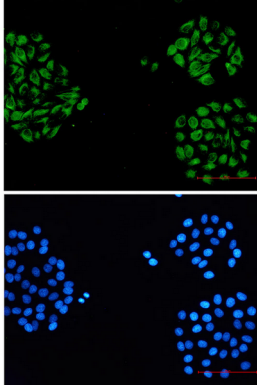
アルファ インターネキシン抗体を使用したマウス脳およびラット脳溶解物中のアルファ インターネキシンのウエスタン ブロット分析。



アルファ インターネキシン抗体を使用したラット脳溶解物中のアルファ インターネキシンのウエスタン ブロット分析。



α インターネキシン抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



アルファ インターネキシン抗体と DAPI (青) を使用した、HeLA のアルファ インターネキシン (緑) の免疫細胞化学分析。